

中学生が今治海上保安部で職場体験を行いました

2月8日(月) 今治市立西中学校2学年の生徒7名(男子5名、女子2名)が当部で職場体験を行いました。

職場体験とは、生徒が実際に各種職場へ赴き働く人々と接し、技術・技能に触れることを通じて、将来、自分の進路を選択決定する態度や意志、意欲などを培うことができるようになることを目的とした教育活動の一環で、かねてからこれに当部も協力を行ってきました。

当日の朝、元気に来部した7名は海上保安部長への挨拶の後、午前中は管理課、警備救難課及び交通課職員から海上保安庁の業務説明や体験談等を聞き、午後からは巡視艇「いまかぜ」に乗船し船内見学を行うとともに、乗組員の指導で船舶の運行に欠かせないロープワーク(ロープの結び方)の練習を行いました。

生徒達は、職員からの講義や案内の際、終始真剣な眼差しで話に聞きいるとともに熱心にメモをとっていましたが、これにより海上保安業務がより一層理解され、将来これら生徒の中から海上保安官を目指す者が出てくることを期待したいものです。



交通課専門官による来島海峡の航法についての講義です

「う～む、船の走り方って色々難しいルールがあるんだ・・・」



巡視艇いまかせ乗組員の指導によるロープワークの実習
「帰ったら友達や家の人にも教えてやろうっと。でも何だか忘れそう」



西中学校の皆さん、これからも元気で頑張ってください！！